



図書たより

NO.84

Sep. 2025

明治大学中野図書館



図書館員オススの本

『ブロッコリー・レボリューション』 岡田利規著. -- 新潮社, 2025.

中野新書・文庫

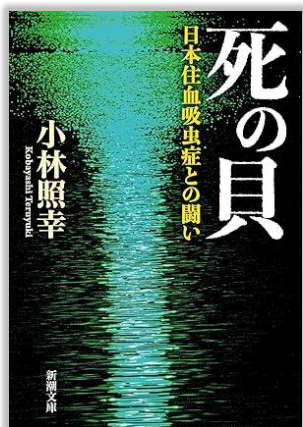


何とも不思議な読後感を与える作品集。独特な語り口、というのはつまり「人称」が意図的にずらされた形で使われているからなのだろう。表題作では、二人称で、語り手が知るはずのない、語り手からある理由でタイに逃げ出した女性の行動が延々と描写されていく。そして今後その女性と語り手が実際に交錯する場面はきっと現れないだろう。読者は、「きみ」である女性や彼女がタイに関わる友人や情景を、「きみ」として感じることもあれば、「ぼく」が「きみ」を想起する構図の中で（「ぼく」の視点として）思い描くこともでき、いくつもの読み方が可能になっている。

劇作家でもある著者は、他の作品の中でも、現代の「語り」の状況やありようを強く意識した仕掛けを講じている。小説を読みながら小説世界からぼん、と放り出されるような、あるいはそのまま現実の自分に取り込まれていくような感覚を抱くのだ。

『死の貝：日本住血吸虫症との闘い』 小林照幸著. -- 新潮社, 2024.

中野新書・文庫



かつて、日本のごく限られた地域に「水腫脹満」という病が存在した。発症すると腹に水が溜まって妊婦のように膨れ上がり、反対に身体は骨と皮ばかりに痩せて、やがて死に至る。原因も治療法も不明で、発症したらほぼ打つ手はなかった。本書は、そんな謎の病に立ち向かった医師たちの戦いを描いたノンフィクションである。人々の敵は、意外にも病だけではない。真実に近づく医師たちの足を権威や派閥が引っ張り、無数の実験の果てに原因がわかって、戦争、天災、財政難が対策を阻む。しかし少しでも研究に役立てばと献体に志願した末期患者たちと、批判を受けながら解剖を続けた医師たちの並々ならぬ覚悟により、この病は克服を見た。この一冊で、一つの病を制するのがどれほど困難なことかわかるだろう。なお、遠い昔の出来事に感じられるかもしれないが、水腫脹満の終息宣言がなされたのはわずか 29 年前である。

『なぜ人は自分を責めてしまうのか』 信田さよ子著. -- 筑摩書房, 2025.

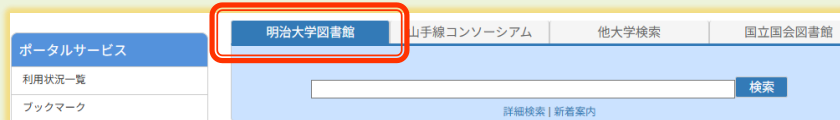
中野開架 146.8/32//N



「全部自分が悪い」と思い込んでしまう“自責感”に悩む人に向けた一冊である。自分を責めることで、世界の理不尽さに納得しようとする——そんな心のクセに、やさしく向き合うきっかけをくれる。本書では、母との関係、社会のルール、共依存などの背景を丁寧にひもときながら、自責感の正体に迫っていく。重たいテーマを扱っているが、語り口はやわらかく、講義を聞いているような感覚で読みやすい。心理学の専門用語も少なく、気軽に手に取れるのも魅力である。著者は「自己肯定感を高めよう」とするよりも、「似た経験をした他者の存在」が必要だと語る。誰かの言葉に傷ついた記憶や、長く抱えてきた罪悪感に、そっと寄り添いながら、心に静かな余韻を残してくれる。モヤモヤした気持ちを抱える人にすすめたい、温かく力強い内容である。

探している本がないとき、どうする？—山手線コンソーシアムなどの紹介

明治大学の図書館で探す → 明治大学 OPAC で検索



明治大学の図書館でなければ…

山手線コンソーシアムで探す → タブを切り替えて検索



山手線コンソーシアムで
見つかったら…

所蔵している図書館に「学生証」を持っていこう！
所蔵館で図書館カードを作ってもらって、
貸出もできるようになります。

大学図書館で見つからなかったら

公共図書館を利用する

中野キャンパスの学生は「中野区立図書館」が利用できます。
他にも住居地の図書館や幅広い対象者が登録できる図書館などがあるので、通学経路の図書館もチェックしてみましょう。

明治大学図書館に購入依頼をする

出版社に在庫がありそうな図書は購入依頼申込も可能です。
※選書基準があるので購入不可の場合もあります

東京都立図書館 横断検索



購入希望詳細

わからないことは
レファレンス・カウンター
に訊いてみよう！



利用するときは、
開館情報や利用条件
を確認しましょう！



中野図書館からのお知らせ

第15回 書評コンテスト応募作品募集

明治大学図書館は、学生の皆さんが読書に一層興味を持ち、
図書館を積極的に活用してくださることを目的として、
「第15回書評コンテスト」を開催します。
どうぞ奮ってご応募ください！

